

半導体・デバイスエコシステム研究教育センター設置記念シンポジウム
～デジタル化と脱炭素化の両立を目指した次世代半導体創成拠点の構築～

国立大学法人九州大学が、2024年6月に設置した「九州大学半導体・デバイスエコシステム研究教育センター（CSeDE）」の設置記念シンポジウムを、10月25日（金）に実施します。

九州大学はKyushu University VISION 2030において、2050年までの社会の脱炭素化実現に向け、要素研究群を束ね、脱炭素化の社会実装を見据えた取り組みを実施するとともに、福岡・九州地域と連携したグリーンイノベーションハブとなり、革新技術の創出、脱炭素社会モデル構築などの政策提言、高度人材育成に貢献することとしています。

今後、脱炭素エネルギー社会に向けた非連続のイノベーションを実現する技術革新と社会像を提案していくためには、再生可能エネルギーの創出・転換・貯蔵研究に加えて、それらを社会実装するために必須となる半導体・デバイスの研究を併せて推進していくことが極めて重要になります。また、昨今のデジタル化・グリーン化の進展により半導体がセキュリティ・カーボンニュートラルのキーパーツになっており、半導体関連の研究の必要性は高まるばかりです。

このシンポジウムでは記念講演として、スピントロニクス半導体研究における第一人者である大野英男氏（東北大学総長特別顧問／先端スピントロニクス研究開発センター・教授）をお迎えし、次世代半導体研究開発の最前線と今後の方向性に関する記念講演を行って頂きます。また、世界の半導体産業を牽引する、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、東京エレクトロンから、各企業の開発の方向性、産学連携の取組み及び九州大学への期待等についてご講演いただきます。

皆様におかれましては、大変ご多忙中かと存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

- ◆日 時 2024年10月25日（金）13:30～16:40（13:00 受付開始）
- ◆場 所 九州大学筑紫キャンパス 総合研究棟(C-CUBE) 1階筑紫ホール
（福岡県春日市春日公園 6-1）
- ◆参加費 無料
- ◆申込方法 下記または右の申込みフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/D5NbujkgK8jRmEXA>



※対面・オンラインのいずれかで出席・聴講いただける「ハイブリッド形式」で開催します。

—講演—

- 東北大学総長特別顧問／先端スピントロニクス研究開発センター 教授 大野 英男
「省エネルギー・スピントロニクス半導体集積回路の研究開発」
- 九州大学 CSeDE 副センター長／大学院総合理工学研究院 教授 吾郷 浩樹
「次世代半導体応用を目指した2.5次元物質の研究開発」
- 九州大学 CSeDE 副センター長／大学院理学研究院 教授 木村 崇
「スピン流が織り成す多彩な物理現象と革新デバイスの可能性」
- 他

※取材をご希望の方は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。